# こうほう

―総代会、各本部全体会議特集―



DENNET
デンネット“DENNET”は電気(Denki)工事業で固く結ばれた協同集団(Network)を意味して造られた組合の略称です。

第 137 号
平成28年(2016年)7月10日

石川県電気工事工業組合

―表　紙―

## 小松市　「十二ヶ滝」

小松市沢町・布橋町の下方、金平町境の川筋にあり、この付近の川底はすべて岩石です。

郷谷川はこの滝で十二筋に分かれて落下しているので十二ヶ滝の名前が付けられました。

幅は二十間（約36m）、昔は滝の高さが二十尺（約6m）に及んだと言います。

この滝の上手に三つの祠があり、八幡・観音・不動とそれぞれを祀り、十二ヶ滝神社と言っていましたが、明治37年に沢町の春日神社に合祀されました。祠の傍らに周囲二丈（約6.6m）余り、高さ十七・八間（約30～32m）の大杉が神木としてありましたが、今は残っていません。

四季を通じて、豪快に流れ落ちる滝は雪解けで増水する4月～5月が見頃です。

こどもの日前後には滝の上で泳ぐ鯉のぼりが掲げられ、あたかも「こいの滝登り」の風情をかもしだしています。

今年4月に寄り道パーキングが完成しています。

また、近くには「布橋みずばしょう自生地」があり、標高50m程度の低地に群生するのが珍しく昭和44年に小松市指定文化財に指定されました。毎年4月上旬から中旬頃に見頃となります。

## 目　　次


新年度のご挨拶 …… 1

第75期通常総代会 …… 8

第54回優良従業員表彰式 …… 15

3本部、相次いで全体会議開催 …… 19

電気使用安全月間行事 …… 23

各本部だより …… 25

青年部だより …… 34

『平成28年度 新入社員教育(外線・引込線)』が実施されました …… 35

『平成28年度 新入社員教育(内線)』が実施されました …… 36

新加入組合員の紹介 …… 37

第二回電気工事技能競技北陸大会 …… 38

資　　料 …… 43

# 改革を新しい活路にしよう



理事長　米　沢　　寛

地域にとって懸案でありました北陸新幹線金沢開業から１年、新幹線開通効果は一過性に終わるのではという不安をよそにその後も順調に利用者は広がりを見せています。首都圏への時間短縮にとどまらず産業、経済、文化の振興、さらには地域振興、地域経済など幅広い分野に大きな波及効果をもたらしているのは有難いことです。電気工事業界においてもその影響が徐々に浸透しつつあることに感謝しています。

相変わらず厳しい経済環境がつづくなかでこの度、北陸電力株式会社様が昨年に引き続いて仕事量の増加とあわせ工料単価のアップという大変に有難い英断をされました。業界の将来を見込んで新たな人材の投入をはじめ、器材を新たに更新することなどで体質の改善、強化を期待されての格別な措置と考えています。こうしたご期待に応えるためにも我々はより一層、品質の向上、安全のさらなる確立など仕事の効率化を通してご期待に応えていかなければなりません。

電力自由化元年ともいうべき電気小売りの全面自由化も始まりました。一般家庭が電気の契約先を自由に選べるようになりましたが今のところ大きな変化はみられないようです。この後、2020年４月には送配電部門を切り離す「発送電分離」も実施されます。我々にとって電力の安定供給は最大の使命であり、供給に支障が生ずることは許されません。電気業界として法案成立にあたり検証システムの文章化を要望した経緯もあり、さらに関心を持って今後の推移を眺めなければなりません。

我々を取り巻く環境が厳しいことに変わりはなく、電力自由化などこれまで経験したことのない大きな変革にも直面しています。発送電分離が予定されるこれからの３年間、電気のプロという立場から安定供給のためその動向を見守るとともに、必要に応じてさらに業界の体質強化も求められます。

新たに生ずる課題や改革に遅滞することなく、これらを業界の新しい活路ととらえ、組合員が一丸となって、従前にも増して地域に密着し、それぞれの企業に応じた提案型技術営業を展開することで新たなビジネス・チャンスとしたいと思います。今年は第二回目となる技能競技全国大会の開催年です。単に個々の技を磨くだけでなく業界全体の技術向上につながる大会となることを祈念します。

# 「労働災害ゼロ、不良工事ゼロ、交通事故ゼロ、3ゼロ（スリー）の達成」



副理事長兼
金沢本部長　中　村　唯　夫

盛夏の候、組合員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと27年３月の北陸新幹線開業以降、金沢市を中心として地元石川では予想を遙かに超える人々が訪れ盛況の渦にありました。北陸経済全体は引き続き回復を続けており、我々の業界では、７月にスマートメーターが導入されました。10月には、石川県主催の「第43回技能まつり、いしかわ技の祭典」に電気工事組合として初めて参加し、選手が選抜され組合員、青年部の協力により電気工事の技能向上を図るとともに広く一般に電気工事の技能に対する理解を深めることが出来ました。業界を取り巻く環境が変化する中、技術の継承「ものづくり」を伝承することは重要な課題であり、今年11月25日には、第２回全国技能競技大会が両国国技館で開催されます。技術のレベルアップ、若い人材確保・養成に絶好の機会であり、一人でも多くの若手人材が当業界に魅力を感じて戴きたいと考えます。

また、昨年は、企業のコンプライアンス問題が多く取り上げられました。マンション建設データ偽装などの不祥事が相次ぎ、日本を代表するような企業の不祥事、偽装が次々と発覚しました。問題が起きた時にそれがどういう結果を招くのかという想像力が欠如していたように思われます。

安全につきましては、組合員一同が「ゼロ災の達成と良質な施工」を重点目標とし、鋭意勢力的に実施してきましたが、残念ながら９月に内線作業において、梯子からの転落により尊い命が奪われる死亡災害が発生しました。昨年度発生した事故の殆どが、高所からの墜落であり、梯子、脚立の不適正使用、墜落防止措置未実施等、基本事項が守られていないことが原因と推察され、２年連続で、死亡災害が発生したことは、痛感の極みであります。事の重大性に鑑み組合員及び従業員を含めた全組合員に対する労働安全衛生教育を実施したところです。竣工調査では、依然として接地工事不良が全不良工事の約６割を占める高い不良率であり絶縁不良も多く見られたことを憂慮し、施工品質に関わる教育についても教育を実施しました。

本年４月から開始された電力の小売全面自由化により電力業界は新局面を迎え、国が進めている電力システム改革は着実に進んでいます。電力事情の変化は電気工事業界にとって、この上ない時流が起こることが期待され変化に柔軟に対応することは厳しい条件下でも生き残るための術でもあり、柔軟な発想と行動力を持って時代の変化を新たなビジネスチャンスと捉えていきたいと考えます。

また、組合の活性化には、組合員皆様全員の御理解と御協力が不可欠であります。時代のニーズに応えられる組合づくりに取り組んでいきますので、各種組合行事への参加につきましては、改めて御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、お世話になります行政各位、北陸電力株式会社様には今後共御指導、御鞭撻をお願い申し上げますと共に、組合員、従業員、並びにご家族の皆様方の安全と益々のご健勝をお祈り申し上げて、ご挨拶とさせて戴きます。

# 電気工事業を続ける為に必要な事



常務理事兼
能登本部長
（安全担当）
稲　垣　健　英

能登本部長に就任して早一年が経ちました。まず驚いたのは会議の多さ。能登本部の会議から始まって県本部理事会、各委員会にパトロールそして連合会の会議に関連団体、北陸電力株式会社様の会議と、毎月どころか隔週で会議が有ることに自分のスケジュールを合わすのに四苦八苦の一年でした。歴代の本部長・中村氏や前本部長の川畠氏が大変だと言っていた事、身を以て体験する事に今更ながら歴代の本部長各位に感謝の気持ちです。

表題の『電気工事業を続ける為に必要な事』これには幾つかの課題があります。

1．後継者の育成
2．徹底した『安全作業』
3．技術、免許の取得
4．良質な施工
5．若年従業員の確保
6．営業力、経営基盤の強化

思いついた課題だけでもこれだけあります。

**1．後継者の育成**

会社が儲かっていれば次代の後継者も案外簡単に得ることが出来るとは思いますが儲からない、きついとなると課題が残ります。

**2．徹底した『安全作業』**

もし従業員の重傷事故やまして死亡事故が起きれば例え高額な保険を掛けていたとしても会社の存続に関わる事になります。

作業前KYを行う、ヘルメットは必ず着用する、安全帯の完全使用、当たり前のことを完全実施しなければ必ず痛い目に合う事になります。

**3．技術、免許の取得**

電気工事業をするに当たり必須は新技術の取得です。太陽光、LED、風力発電、ITと日覚ましい技術の進歩について行かなければなりません。免許、今高年齢技術者が持つ第１種電気工事士、１級２級の施工管理技士の免許は過去、平成元年頃から平成３年頃に講習で貰えた時代がありましたが現在はなかなか新規に取得する事が難しくなっています。資格を持った社員が次々と退職する今、早期の取得をしなければ技術者不足に陥ります。

**4．良質な施工**

昨年、杭工事で正規の長さの杭を施工しなかった為にマンションの建替えと言う補償が生じた実例がありました。もし私達の業界で既定のケーブルサイズを使用しなかったらと思うとぞっとします。接地工事の不良はお客様の命に関わる重大な過失になります。

**5．若年従業員の確保**

今、高卒の若い社員を雇用しなければ電気工事業界は将来麻痺してしまいます。能登本部では青年部と共同で所属している組合員全員が載った雇用パンフレットを作成しようと企画しています。工業高校だけでは無く普通高校にも配布出来る様なものを考えています。

**6．営業力、経営基盤の強化**

中小企業と言うより小企業が多い業界です。講習会を多く開催して体質強化を図りたいと考えます。

組合員全員が『儲かる会社』を目標に努力してみませんか。

# 新年度を迎えて



常務理事兼
加南本部長
（配電担当）　今　出　真　稔

夏の訪れを謳歌するような蝉時雨の季節になりましたが、組合員の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年度に引き続き加南本部長および常務理事（配電担当）の任を仰せつかりました。微力ながら精一杯この任務を遂行してまいる所存でありますので、諸先輩方々はじめ組合員の皆様から尚一層のご指導ご鞭撻を頂戴いたしたくよろしくお願い申し上げます。

また、日頃は組合の諸事業運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。先般開催されました第75期通常総代会においても、ご出席いただいた皆様方の熱心な審議により全ての議案をご承認いただいたことにつきましても重ねて御礼申し上げます。

さて、国が推し進める電力システム改革は着実に実践されており今年４月には電力小売全面自由化が始まり電力業界は大きな転換期を迎えました。これからも電力発送電分離や小売料金規制撤廃なども予定されており業界は新たな局面が次々と生まれてきます。しかしながら我々は北陸電力株式会社様の配電部門に大きく携わる関係者として電力託送部門への協力を惜しむことはありえないことであります。そして、これまでがそうであったように地域の電力供給を担う立場はこれからも変わることはありません。配電部門の役割は中立を保つために小売・営業部門への関与は規制される見通しであり、発送電分離に向けて配電業務の委託拡大など変化が予想されますが、なお一層共存共栄体制を堅固にすることが北陸地域の電力安定供給を支える我々の使命であると考えます。配電委託工量単価は２年連続で増額されていることは配電工事施工者への期待の表れと思っておりますし、安全を最優先に配電工事の技術向上や活性化・効率化・不良工事の撲滅に努力を継続しましょう。

慢性的な人手不足や後継者問題・技術維持向上等々、我々を取り巻く環境は憂慮すべき大きな問題ばかりでありますが、北陸電力株式会社様と歩調を併せ情報交換を密にしながら課題を乗り切っていきましょう。

これから厳しい暑さが続くと思いますが、くれぐれも体調管理には留意されご自愛くださいますようお願い申し上げるとともに皆様方のますますのご健勝とご繁栄をご祈念申しあげて新年度のご挨拶とさせていただきます。



常務理事（厚生担当）

## 鳥　畑　　弘

初夏の候、組合員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先般の総代会も無事に終了し、いよいよ28年度がスタートしました。厚生委員会では主な関係事業としまして「共済事業への協力・支援」、「厚生年金への協力・支援」、「国民年金への協力・支援」、「家庭薬の斡旋」また互助会や労働災害、共済会等多くの制度に取り組んでいます。昨年度の第三者損害給付金は、9,424千円となりました。内容は配電工事が２件、ほか誤結線等15件の申請がありました。万が一の時の保障制度は会社を守り、社員とその家族を守るものとして大きな役割を担っています。

しかし、ひとたび事故が発生するとそのリスクは甚大で、仕事に向き合う一人一人の気持ちのあり方が問われます。気持ちが落ち込んだ状態を「胸がふさぐ」と言います。そんな時はまず、腰骨を立て、背筋を伸ばし、胸を張ることが体の姿勢で重要になります。併せて挨拶や返事をする時には大きな声を出すことも大切です。また仕事に対し高い志をもつことによって品質の向上・安全意識レベルの向上へとシフトしていけるのではないかと思います。

これから暑さもますます厳しくなり、作業環境が悪くなる中での作業は大変ですが、今一度原点に返り、基本を再確認のうえ、全員一丸となって安全作業の持続に努力していきましょう。

最後に、組合員の皆様方、ご家族の皆様方のご多幸を祈念致しますと共に、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



常務理事（総務担当）

## 由　雄　一　彦

昨年度の役員改選で、再度常務理事の大役を仰せつかり、早いもので（企画・経営担当）から（総務担当）に担当替えとなりもう１年が過ぎてしまいました。当初、総務担当は何をすればいいのか前任の野沢常務よりいろいろと教えていただきました。まず最初に取り組んだのは、お金に係る伝票の確認でした。振り返ってみますと、理系出身の私が経理のことがどれだけ理解出来るか不安でした。自分の会社の経理は解かっているつもりでしたが、組合では伝票はすべて複式簿記で取扱され、まだ十分に理解できない点が多くあります。時長事務局長、奥村事務局次長からご指導をいただき、沢山のことを学ばせていただきました。今は組合の賃貸対照表、損益計算書も少しは理解できるようになりましたが、まだまだです。今後、勉強してどれだけでも組合に貢献できればと思っております。

また、総務委員会では昨年三本部の慶弔規定の一部の見直しを行い変更して統一を図りました。又この他にも、職員に支給される交通費を見直しさせていただきました。まだまだ総務委員会では、従来の問題のほか、新しい提案の検討も抱えております。組合員の皆様からいろいろなご意見を聞きながらより良い組合を目指してこの一年やって行こうと思っております。

最後に安全第一に努め、皆様方のますますのご繁栄を祈念すると共に、今まで同様のご支援ご協力をお願い申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。



常務理事（電設担当）

## 米　澤　直　明

昨年度より電設担当常務理事を仰せつかっております。先日、第二回電気工事技能競技北陸大会を拝見させていただきました。暑い中、富山・石川・福井各２名計６名の選手が難しい課題に３時間の標準時間の中で日頃の卓越した技能を遺憾無く発揮されていました。結果は金賞に福井・谷電（香川）さん、銀賞に富山・開進堂（安井）さん、銅賞に石川・川崎電気商会（桜井）さんとなり、金賞の香川さんと銀賞の安井さんが11月25日に東京両国国技館で開催される全国大会への出場となりましたが、出場された全ての選手の御健闘に惜しみのない拍手を送りたいと思います。

昨今における電力供給には目を見張るものがあります。災害に強い送配電網、万一の事故に備える送配電施工体制。此等は全て、電気を使用されている皆様方に安全にかつ安定して電気を使用して頂くため、日々弛まぬ保守点検整備を履行されている北陸電力株式会社様の切磋琢磨による賜物と拝見致します。

時代の波はお客様のニーズと規制緩和の流れにより、この４月より小売全面自由化に移行いたしました。年度末よりスイッチング対応が懸念されていましたが、目立った混乱もなく、低廉な電気料金と地元の方の北陸電力株式会社様への強い信頼を垣間見る事が出来ました。

私達の業界を顧みますと、若年層の確保等益々厳しくなる経営環境ではありますが、組合員一人一人が情報交換を活発にし、発展して参りましょう。組合員皆様方の益々の御繁栄を御祈念申し上げます。



常務理事（広報担当）

## 上　村　和　弥

新しい28年度を迎え引き続き広報委員長をつとめさせていただきます。上村です。

組合員の皆様におかれまして日頃より組合活動に対するご理解とご支援に感謝申し上げます。

広報部の活動は広報誌「こうほう」の発行が主な活動となりますが、各本部の広報も独自にあるため、県工組ならではの視点と活動の必要性を感じております。

組合員自身が組合をより身近に、自分たちの組合だと感じていただけるような、広報部でありたいと考えております。電気業界自体、いよいよ始まった電力自由化等、我々を取り巻く状況はますます変化していきますが、そうした中で、我々中小事業者の業務は技能と施工力を中心として、需要の本質が大きく変わるわけではありません。広く社会に我々組合を認知していただくために、積極的にご意見を賜りたいと考えております。

また自身組合員としての自覚と矜持を以って一層技術の研鑽に励み、誠実な仕事ぶりで、暮らしの安心、安全を支える地域の電気工事組合の一員として組合の事業活動に取り組んで参りたいと思います。

時節柄熱中症の季節を迎えますが、健やかな事業運営を祈念するとともに、今後の組合事業運営に対するご協力をお願い申し上げます。



常務理事（企画担当）

## 竹　内　和　良

梅雨明けの暑さがいっそう身にこたえるこの頃です。

組合員の皆様にはお元気でご活躍のことと思います。

日頃は組合活動に何時もご理解ご協力を頂いております事、あらためて厚くお礼申し上げます。

平成28年度も始まり、常務理事と企画委員長と言う大役も２年目に入り昨年度活動をもう一度振り返り、今年度に繋げて行く様、今年も微力ながら頑張りたいと思います。新幹線開業から１年と何か月かが過ぎてその効果も続いており、金沢を中心に大変に賑わっております。この状況を如何に持続させ次に繋げて行くかが、金沢、能登、加賀と其々の地域の努力と行動に掛かっていると思います。

私たち石川の電気工事業界も皆さん忙しく毎日を過ごされている様で、組合を取り巻く状況も電力の小売り自由化も４月から始まりましたし、電力会社の発送配電分離等もすぐにやってまいります。その為、今後、我々の業界にも色々な変化が有ると思います。その為には組合はどの様な事を行って行けば良いか組合員の幅広い意見を聞く為、昨年行いましたアンケート等の結果を参考にしながら今年度は進めて行きたいと思います。

今年度も青年部の協力を多く頂きながら、県内の工業高校生との意見交換会を加賀方面で１校増やして実施したいと予定しております。実施日には青年部だけでなく多くの組合員の皆様の参加協力を頂きながら、今年も結果につながる様に行います。

又、３本部とも組合活動へ多くの組合員の皆様の参加を頂くための努力もして行きたいと思います。どの様な環境になっても組合員に必要とされる組合活動を目指して参りますので引き続き皆様のご協力をお願い致します。



常務理事（電力部長）

## 田　中　　学

この度、常務理事（電力部長）を拝命いたしました田中学です。

種本前電力部長が育て、築き上げてきた事業や業務をしっかり引き継ぎ、発展させていくことが、差し当たっての課題と考えています。組合員皆さま方のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は、配電工事における競争入札制度の導入やスマートメーターの導入という大きな変化がありました。

今年４月からは、電力の小売全面自由化がスタートし、2020年には発送電分離が実施されます。

また、配電設備の高経年化に伴い、10年後に１割、20年後に２割工事量が増加すると言われています。

このように電力業界や配電部門を取り巻く情勢は早いスピードで変化しており、北陸電力株式会社様もこれに対応すべく様々な施策を打ち出し、当組合にも施工力の強化などの対応が求められているところです。

我々はこれを前向きにとらえ、どうやったら組合の利益につながるのか「考えて、行動していく」ことが肝要と考えています。このためには、組合員皆さま方のご理解、ご協力が不可欠です。共に同じ方向に向かって前進して行きましょう。

そして、何よりも「無災害で品質の高い施工」が基本になります。

これを無くして北陸電力株式会社様との信頼関係は築けません。また、トラブルが発生すると対応に係る労務は決して小さくありません。「無災害で品質の高い施工」が有効な効率化であることを認識し、「基本ルールの遵守と再発防止策の徹底」を図っていきましょう。

最後になりましたが、これから夏本番を向かえ作業環境が厳しくなります。

組合員皆さま方におかれましては、体調管理・安全に十分留意され、ますますご発展されんことをご祈念申し上げます。

# 第75期　通常総代会

**石川県電気工事工業組合の第75期通常総代会が平成28年5月24日（火）金沢市の石川県電気工事工業組合会館で開催され、**

**〇平成27年度事業報告並びに財務諸表承認の件**
**〇組合定款一部改正の件**
**〇互助会規約一部改正の件**
**〇労働保険事務組合事務処理規約一部改正の件**
**〇平成28年度事業計画案並びに予算案承認の件**
**〇役員報酬改定の件**
**〇組合加入金決定の件**
**〇組合借入金残高最高限度額決定の件**
**〇1組合員に対する貸付最高限度額決定の件**
**などの議案が審議され、原案どおり承認された。**

総代会には能登本部の澤野優氏を議長に選出し議案審議が行われた。

米沢理事長は次のように挨拶して出席した総代の理解と協力を求め、平成27年度の事業概要を説明した。

組合員の皆様には、日頃当組合の事業推進にあたり、格別のご支援、ご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は待望した北陸新幹線が金沢まで開業し、一躍全国から脚光をあび交流人口の拡大は地域経済に大きな影響力を及ぼすことを実感しました。開業効果を一過性に終わらせることなく継続させていくため、一層の努力が求められます。

一方、当業界にとって特筆すべきは、昨年６月に改正電気事業法（発送電法的分離）が成立したこと、川内原発が８月に再稼働し、国内の「原発ゼロ」状態が１年11か月ぶりに終了したことであります。

このような中、我々電気工事業界は昨秋、山口県宇部市で第31回電気工事業全国大会を開催しました。本大会では、メインテーマに「山口（はな）燃ゆ‼ 輝く明日の電気工事業」を掲げ、大会決議では「お客様に安全・安心な高品質施工の確保により、適正な価格で業界の発展・繁栄に向けた正しい市場づくりをめざす」「将来の担い手確




保・高度技術者の育成強化を図り、お客様から信頼される街の電気ドクターを一層推進する」「電気のプロとして、環境とエネルギーの調和に配慮した低廉なエネルギーの安定供給を通し、豊かなふるさとづくりに貢献する」以上３点を決議致しました。

当組合では10月、石川県主催の「第43回石川の技能まつり」に初めて参加しました。組合員の技術水準の向上を目指し、広く県民の皆様に電気工事について見て頂くという参加目的は達成できました。

また、青年部が主体となり、電気工事業界の実態や魅力を理解していただくための「業界理解促進交流事業：高校生及び先生方との意見交換会」を県内４校の工業高校で実施した他、青年部は、11月石川県中小企業団体中央会創立60周年記念式典において、優良青年部として「中小企業庁長官賞」を県下で唯一受賞しました。

今後も組合の推進力となり積極的な活動を大いに期待するものです。

電力システム改革が進み、我々の業界にとって経験したことのない変革が始まりますが、これまでも取り組んできた各企業に応じた提案型技術営業の一層の展開、お客様から信頼されて任せていただける街の電気ドクターをめざすこと等、組合員の皆様と共に考え行動する組合を目指したいと考えます。尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

# 平成27年度　事　業　概　要

**○組 合 員**　新加入者４名、脱退者14名、期末において440名。

**○出資総額**　184,800千円、加入積立金183,977千円、合計368,777千円。

**○電力受注工事**　平成27年度配電工事発注工量計画の102.8%、前年度対比で102.4%の竣工実績となりました。工費は2,283百万円、副資材費711百万円、工事費合計では2,995百万円の竣工額。

**○一般用電気工作物調査業務**　竣工調査において受託件数7,999件（計画対比95.8%）、受託手数料21,523千円、系統連係調査において受託件数210件（計画対比120.0%）、受託手数料802千円、並びに定期調査において受託件数52,746件（計画対比102.9%）、受託手数料47,175千円、調査業務として69,512千円の実績となりました。

| 本部名 | 受注実施件数 | | | 受託金額（千円） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 竣工調査 | 系統連係 | 定期調査 | 竣工調査 | 系統連係 | 定期調査 |
| 金沢 | 5,285 | 126 | 33,761 | 14,405 | 480 | 30,553 |
| 加南 | 2,714 | 84 | 18,985 | 7,118 | 322 | 16,622 |
| 合計 | 7,999 | 210 | 52,746 | 21,523 | 802 | 47,175 |

**○配電工事施工品質評価実績**　（単位：件、%）

| 評価 | | 工業組合 | | |
|---|---|---|---|---|
| 評価分類 | 評価項目 | H26 | H27 | 前年比 |
| 発注停止措置 | 発注停止 | 1 | 0 | 0 |
| | 厳重注意 | 1 | 1 | 100 |
| 事故発生 | 災害発生 | 1 | 0 | 0 |
| | 停電・漏油 | 0 | 0 | 0 |
| 安全パトロール | 重大な指摘 | 1 | 0 | 0 |
| | 軽易な指摘 | 1 | 0 | 0 |
| 竣工検査 | 不良工事 | 2 | 0 | 0 |
| | 注意工事 | 2 | 0 | 0 |
| 苦情 | 苦情発生 | 0 | 1 | － |
| 合計 | | 9 | 2 | 22 |

| 評価 | | 北陸電工㈱ | | |
|---|---|---|---|---|
| 評価分類 | 評価項目 | H26 | H27 | 前年比 |
| 発注停止措置 | 発注停止 | 1 | 1 | 100 |
| | 厳重注意 | 0 | 0 | 0 |
| 事故発生 | 災害発生 | 0 | 2 | － |
| | 停電・漏油 | 1 | 1 | 100 |
| 安全パトロール | 重大な指摘 | 0 | 0 | 0 |
| | 軽易な指摘 | 0 | 2 | － |
| 竣工検査 | 不良工事 | 0 | 2 | － |
| | 注意工事 | 3 | 0 | 0 |
| 苦情 | 苦情発生 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | 5 | 8 | 160 |

**○自主安全管理活動**　安全管理は、「安全管理の深堀りによるゼロ災達成と明るい職場作り」を目標に掲げ取り組んできましたが、引込線工事で１件、内線工事で５件の労災事故が発生しました。引込線工事における災害は、高所作業車の設置に起因しており、過去の再発防止策が活かされておらず、基本ルール遵守の意識が希薄であると考えられます。

過年度業態別災害事故統計では、前半の10年間は他業態の件数が多いが、後半の10年間では組合の件数が他業態を上回り、その中で当組合の災害事故が半数強を占めています。

自主安全パトロール結果については、安全衛生管理計画で年度目標を定めていますが、教育・研修会の開催強化等から安全管理指導員、安全指導員のパトロール実施が低調な結果となりました。次年度は安全管理指導員と安全指導員相互の連携により、安全パトロールの改善を図っていきます。

外線工事施工品質評価件数は、前年度の９件から２件と大幅に減少しましたが、うち１件は厳重注意措置であり、電線張替作業中に電線を落下させ車両を損傷させた事案でありました。一歩間違えれば人身災害になっており、重く受け止める必要があります。

**○保守管理業務**　保守管理業務についての、業務受託契約件数は期首723件、期末においては694件となり、29件の減少となりました。（契約件数の内訳は官庁関係465件、民間229件であります。）

本業務はエンドユーザーとの信頼関係の中、メンテナンス分野を通して永続的な技術営業拡大につながるとの観点から、特に官公庁関係を重点的に陳情を重ねてまいりましたが、近年は建物改修等により、一般用電気工作物から自家用電気工作物に変更されることから、残念ながら一段と厳しい状況で推移しました。

**○教育・資格取得講習**　平成27年度、第一種電気工事士定期講習の実施は、金沢会場で２回開催し264名の方が受講されました。定期講習は、電気保安の確保ならびに施工品質の向上、さらには電気工事士の資質の向上を図るために必要不可欠な講習であります。

当組合では、「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」を全組合員にお願いしています。今年度も引き続き、まだ登録されていない工事士の皆様には、是非とも「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」をお願い致します。

**○電気工事士免状発行等業務**　電気工事士免状発行等業務についての年度中取り扱い内容は、第一種電気工事士免状新規交付110件、第二種電気工事士免状新規交付662件、免状の書換え３件、再交付45件、合計820件（前年度対比△4.8%）、受託手数料2,743千円（前年度対比△3.3%）の実績となりました。

本事業は全国各工組において、取り組みが進められています。我々電気工事工業組合で受託することが、行政機関ならびに社会から我々の存在価値を高めることであるという信念に基づき取り組みしております。

平成28年度も当組合の受託が決定しています。引き続きこの事業を継続することにより、組織率向上に寄与するものと期待するものであります。

**○電気使用安全月間**　平成27年度電気使用安全月間運動が８月に実施され、組合役員及び青年部を中心とした電気設備の点検、仮設建築工事現場29ヶ所（金沢本部管内）、重要文化財１ヶ所（加南本部管内）、街路灯や地下道の清掃点検奉仕作業200ヶ所（金沢市、白山市、かほく市、津幡町）、エレキスクール（金沢・能登・加南本部で開催117名参加）及び各地域でのイベントや祭りの協賛で街頭宣伝や移動サービス相談所の開設など、電気使用安全月間PRを積極的に展開して参りました。

**○広報活動**　広報活動と致しましては、組合「こうほう」誌を年３回発行し、組合員各位、及び防災協定を締結している全市・町に配布致しました。

また、テレビCMについては、昨年に引き続き「電気のフラメンコ篇」、「石川電気安全サー

ビス“電気設備は大切な財産です”」という二つのタイトルでテレビ金沢のフリースポットで年間600回、Ａタイム24本以上で放映いたしております。是非ご視聴されますようお願い致します。

**○材料供給事業**　材料供給事業については、本年度619,559千円（副資材607,782千円、内線7,440千円、一般4,337千円）の販売促進を図りました。資材供給事業にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後も組合員の経営安定と省力化に資するとともに事業を推進して参ります。

**○事業資金の貸付**　事業資金の貸付けについては、諸般の金利水準等の情勢を考慮し、貸付金利率を前渡金3.5%で運用し、その他の貸付については4.0%で運用しました。年度中に総額86,400千円の貸付を行いました。また、設備近代化資金や各種制度融資についても組合で指導斡旋を致しました。

**○福利厚生**　福利厚生については、年度中に組合員３名の方が他界されました。心から哀悼の意を表します。また、例年実施しております健康診断も1,832名の方が受診されました。平成28年度も各本部で実施する予定でありますので、全員の受診をお勧め致します。

第三者賠償制度については、加入保険料22,208千円に対し、事故発生が15件（外線２件、内線13件）、補償費9,424千円の給付を受けました。プロの技術者集団として恥じないよう工事に際しては細心の注意を払われるよう、各企業内の更なる技術教育の徹底をお願いするものであります。

また、平成27年10月から全日電工連認定制度「組立保険」が新たに誕生しました。組合員の不測の事態に備え、工事の対象物に関し突発的な事故で損害が発生した場合、その復旧に要する費用を補償する保険です。スケールメリットを活かした加入費で充実した補償内容となっています。是非、ご一考下さい。

**○全日電工連グループ共済制度**　全日電工連グループ共済制度については、現在加入組合員253社、加入員1,407名、373,300万円の契約をしております。年度中には、死亡７件22,000千円の給付を受けました。不慮の備えのために多数の加入をお勧め致します。

**○北陸電力持株会**　北陸電力持株会は昭和51年４月に発足以来、組合員各位のご理解のもとで平成28年３月末会員は74名、株式数547,081株を所有しております。

北陸電力との関係を一層密にし、協力体制を確立するために、また、株式の取得を容易にできることから資産形成にも役立っております。更に多くの組合員が加入されるようお願い申し上げます。

**○青年部**　青年部は、電気工事業界への若者の入職促進に向けた取組として、「業界理解促進交流事業」を県下工業高校４校で実施しました。就職に対する不安や疑問点等の解消を図り、我々業界に対する理解を深めて親近感を持っていただくことを目的に、高校生と経営者である組合員及び現場作業に従事している青年部員が、それぞれの立場から電気科２年生を対象に意見交換会を行いました。また、電気使用安全月間の活動として、各本部で小学生を対象にエレキスクールも行い、次世代育成に力を入れています。

昨年11月、電気工事業全国大会では、第２回優良事業工組表彰「組織活性化事業」の部で優良賞を受賞しました。さらに永年の活動が認められ石川県中小企業団体中央会創立60周年記念式典では、「中小企業庁長官賞」を受賞しました。これまでの活動を称えたいと思います。

組合の推進力だけでなく、業界全体の推進力となるべく活動に積極的に取り組んでおり、全日本電気工事業工業組合連合会全国青年部協議会、北陸電工連青年部連絡協議会、石川県中小企業青年中央会など関係団体とも連携を深め、更なる飛躍と発展を期待し、支援していく考えであります。

## 議案

# 平成27年度事業報告書

### 組合員事項

期首　450名　　新加入者　4名　　脱退者　14名　　期末　440名

〔新加入者名〕

| No. | 事業所名 | 代表者名 | 所在地 | 本部 | 支部 |
|---|---|---|---|---|---|
| 855 | ㈱ヨシモト・ユーテック | 吉本　幸夫 | 金沢市割出町64－1 | 金沢 | みなと |
| 856 | ㈲シティ･エイト･ナカデン | 中川　研史 | 金沢市八日市4－250－4 | 金沢 | 犀川西 |
| 857 | 電気設備屋F・エース | 浦　彬久 | 白山市橋爪町749－36 | 金沢 | 白山 |
| 858 | 多田電気㈱ | 多田　好真 | 金沢市福増町北93－2 | 金沢 | 西部 |

〔脱退者名〕

| 事業所名 | 代表者名 | 本部 | 支部 |
|---|---|---|---|
| 三元社 | 源　国男 | 金沢 | 兼六 |
| 浅川電工 | 東　征勝 | 金沢 | 兼六 |
| かなめ電気 | 要　政弘 | 金沢 | 西部 |
| 北菱設備システム㈱ | 丹保雅秀 | 金沢 | 西部 |
| ㈲イタイ電設 | 板井良友 | 金沢 | 白山 |
| 森下電気商会 | 森下明夫 | 金沢 | 河北 |
| 島田電気商会 | 島田勝彦 | 能登 | 七尾 |
| 山本電設工業㈱ | 山本善則 | 能登 | 七尾 |
| 浅村電気商会 | 浅村義男 | 能登 | 七尾 |
| 川田電気 | 川田時夫 | 能登 | 七尾 |
| 聖香電気商会 | 仁八重勇 | 能登 | 七尾 |
| 黒岩電気商会 | 黒岩　修 | 能登 | 七尾 |
| 米木電気商会 | 米木純一 | 能登 | 羽咋 |
| 大口電気商会 | 大口信宏 | 加南 | 小松 |

**議案**

# 平成28年度事業計画

昨年の日本経済は、大胆な金融政策、機動的な財政政策等により緩やかな回復基調にありました。今年度においても、原油価格等の下落の影響はあるものの、経済の好循環が進展する中、景気回復が見込まれます。

一方、電力業界は新規制基準への適合が認められた原子力発電所の再稼働が進められているものの、殆どが未だ稼働していません。当地においても北陸電力志賀原子力発電所の一日も早い再稼働を願うものです。

さて、昨年は死亡災害を含む多くの災害が発生しました。特に、９月以降は４か月連続して発生するという非常に残念な年となりました。災害発生の背後要因としては、事業主や班長・班員間のコミュニケ―ション不足、安全意識が希薄で過去の教訓や再発防止策が活かされていないこと等が挙げられます。

今年は昨年の反省を踏まえ「ゼロ災と風通しの良い職場環境の醸成」を基本に掲げ、「災害防止」と「施工品質の向上」及び「施工力強化」を目指します。

今年11月に「第２回電気工事技能競技全国大会」が開催されます。石川においても日頃の技能を競い合うと共に技術レベルの向上を図る機会とし、若い人材の確保や養成をはじめ、広く社会に電気工事業界の存在感を高める機会にしたいと思います。

建設業界・土木業界はじめ電気工事業界においても人手不足が顕在化してきています。人口知能搭載ロボットの出現により、人手不足が一部解消される業種もあろうかと思いますが、電気工事業はロボットにとって代わられる業種ではないと思います。このようなことからも「業界理解促進交流事業」を引き続き実施し、県内の高校生と話し合い電気工事業界の実態や魅力を発信していきます。

また、人手不足対応の視点から業界の課題の一つに工賃の見直しがあります。経済の好転を期待し景気の回復に見合った工賃の確保を目指さなければなりません。北陸経済は新幹線効果で追い風を受けています。我々業界にとっても、この機会に本来の正常な工賃に戻すことで健全な体質づくりを目指します。

電気事業法の改正に伴う、電力の小売り全面自由化がこの４月から始まりました。さまざまな小売電気事業者の参入が既に始まっており多様なプランが提示されている中、我々業界の課題は山積しています。新たな課題、改革に遅延することなく、何が新しいビジネスチャンスになるのか、今年はこれらを見極め対応する年にしたいと思います。社会が変革するなか組合員一丸となって「素早い対応」と「考え行動する」、そうした動きの見える業界をめざします。

組合員の皆様方の尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

# 重　点　目　標

## 1. ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成

(1) 基本ルールの遵守と安全意識の高揚による災害の防止
(2) 安全パトロールの確実な実施による再発防止策の徹底
(3) 風通しの良い職場環境づくりとコンプライアンスの徹底

## 2. 施工品質向上対策の積極的推進

(1) 再発防止策の定着化推進・委員会決定事項の遵守徹底
(2) ヒューマンエラー停電防止に向けた停電予知活動の定着
(3) 内線工事不良工事通知先組合員への個別指導の実施
(4) 竣工・定期調査における不良設備改修率の向上

## 3. 配電工事施工体制の強化と作業能率の改善

(1) 人材確保に向けた教育機関、学生・生徒との交流事業の拡大（青年部と連系）
(2) 配電工事連合企業体による大型工事施工への指導・支援
(3) トップランナーを見据えた作業能率向上策の検討・実施

## 4. 施工者人材育成教育と技能継承の強化

(1) 内線工事事業所を対象とする新入社員教育の開催
(2) 配電工事教育体系に基づく各種教育・研修会の開催
(3) 新入社員教育・若年者教育の内容充実

## 5. 新技術の習得・営業窓口分野の拡大

(1) スイッチング申し込みお客さまへの円滑なスマートメーター工事の実施
(2) 創エネ・省エネ電化機器（200V機器）の販売促進
(3) 電気自動車用充電設備及びLED照明機器の普及促進
(4) 家庭用エネルギー管理システム（HEMS）の普及促進

## 6. 組合運営の活性化

(1) 員外施工者への組合加入の促進
(2) 青年部活動との連携強化

## 7. 正しい原子力知識の啓発と原子力発電への理解

(1)「北陸地区電気エネルギーを考える会」の支援
(2) 電力会社並びに関係官公庁諸団体との連携、一層の緊密化

## 櫻井さん、山下さん、安井さん、川上さん、島さん、坂下さん、橘さんに知事賞

# 第54回　優良従業員表彰式

### 102名を表彰




恒例の優良従業員表彰式が５月24日（火）、総代会に先立って金沢市の石川県電気工事工業組合会館で行われた。

表彰式は今年で54回目。表彰式には谷本県知事、北代石川労働局労働基準部長、中村県中小企業団体中央会専務理事、村上県危機管理監室消防保安課長、水谷北陸電力石川支店執行役員石川支店長ら来賓が出席、米沢理事長は「誇りを持って、これからも業務に精励していただきたい。」と受賞者をたたえた。

谷本県知事、中村専務理事、米沢理事長から受賞者に表彰状、記念品が贈られ、労をねぎらった。受賞者を代表して橘　泰男（竹内電気工事㈱）が力強くお礼の言葉を述べた。

表彰を受けたのは次のみなさん。

（敬称略、カッコ内は勤務先）

---

## 石川県知事表彰（勤続30年表彰）を受賞して



竹内電気工事㈱
**橘　　泰　男**

この度は「石川県知事表彰」を賜り、厚く御礼申し上げます。

この受賞は、多くの方々のご指導とお力添えによるものだと深く感謝しております。

1981年に入社して早いもので30年間が過ぎました。

未経験で入社した自分に一から知識・技術を教えてくださった諸先輩方、また、現場業務にあたっては、上司や同僚に支えられて今があります。

長い年月を振り返ると、何の功績もありませんが、与えられた仕事を一生懸命にやり遂げた充実感とやり甲斐があったので、長年にわたり従事できたのだと感じ、深く感謝しております。

今後も身を引き締め、安全作業の充実と健康に留意し、後輩の指導・育成に努め、電気工事業界発展のため微力ではありますが、さらなる努力に邁進する所存です。

これからもご指導くださいます様、お願い申し上げます。

## 石川県中小企業団体中央会会長表彰（勤続30年表彰）を受賞して



稲垣電機㈱
**水谷内　明　美**

この度石川県中小企業団体中央会長表彰を賜り、心より感謝申し上げます。

大勢の方々の前で表彰状を頂いたときには胸にジンと来るものがありました。

自分は、作業されている方々とは違って技術も何もないうえに、自身の都合で休まなければならない日も度々ありましたが、私の都合に合わせて作業をさせて頂いたお蔭でここまで勤めることが出来ました。

社長、奥様そして社員の方々には本当に感謝申し上げます。

これから先、会社や皆様方にご恩返しが出来るとは思いませんが、初心に帰り一生懸命に業務をさせて頂きたいと思います。

今後もご指導ご協力をお願い申し上げます。




〈石川県知事賞受賞のみなさん〉

写真：後列左より、島　忠雄、坂下　博文、橘　泰男
前列左より、櫻井　康博、山下　竜男、谷本県知事、米沢理事長、
安井幸二郎、川上　利夫

## ◆石川県知事賞

### □勤続30年表彰（７名）

○金沢本部（４名）

櫻　井　康　博　（米沢電気工事㈱）
山　下　竜　男　（米沢電気工事㈱）
安　井　幸二郎　（安井電気工事㈱）
川　上　利　夫　（㈱鳴和電気商会）

○能登本部（２名）

島　　忠　雄　（㈱光陽電設）
坂　下　博　文　（㈲中島電気工事）

○加南本部（１名）

橘　　泰　男　（竹内電気工事㈱）

## ◆石川県中小企業団体中央会会長賞

### □勤続30年表彰（３名）

○金沢本部（１名）

表　　義　徳　（米沢電気工事㈱）

○能登本部（１名）

水谷内　明　美　（稲垣電機㈱）

○加南本部（１名）

高　崎　康　弘　（秋田電気工事㈱）

## ◆石川県電気工事工業組合理事長賞

### □勤続20年表彰（37名）

#### ○金沢本部（27名）

橋　　康　浩　（米沢電気工事㈱）
青　木　義　典　（米沢電気工事㈱）
辻　屋　　穣　（米沢電気工事㈱）
山　﨑　宏　充　（米沢電気工事㈱）
北　　樹　二　（米沢電気工事㈱）
西　村　陽　史　（米沢電気工事㈱）
石　丸　秋　生　（米沢電気工事㈱）
島　田　雄　一　（米沢電気工事㈱）
宮　下　　治　（米沢電気工事㈱）
向　出　　仁　（米沢電気工事㈱）
瀧　川　晋　也　（米沢電気工事㈱）
神　保　雄　一　（米沢電気工事㈱）
立　石　和　之　（米沢電気工事㈱）
佐　澤　暢　久　（米沢電気工事㈱）
大　橋　義　裕　（㈱アルファ電装）
北　川　陽　一　（勝崎電気工業㈱）
西　　直　樹　（安井電気工事㈱）
萩　沢　浩　樹　（㈱柚木商事）
宮　村　康　博　（㈱鳴和電気商会）
西　田　正　彦　（第一電機工業㈱）
中　村　大　蔵　（第一電機工業㈱）
竹　端　昌　彦　（宮島電興㈱）
新　保　憲　一　（宮島電興㈱）
浦　　忠　幸　（㈱北越ティーテック）
谷　　亮　二　（立野電気工事㈱）
井　口　孝　宏　（立野電気工事㈱）
道　下　夕　美　（石川県電気工事工業組合）

#### ○能登本部（６名）

田　上　宏　樹　（稲垣電機㈱）
飯　室　陽　一　（鳥畑電気工事㈱）
森　下　昌　幸　（藤本電機㈱）
久　田　友　宏　（昇陽電機㈱）
松　下　悦　久　（ながの電機㈱）
東　山　嘉　幸　（鳳珠電気工事㈱）

#### ○加南本部（４名）

中　富　静　華　（㈱今出電気商会）
谷　口　武　延　（㈱北陸エレテック）
東　野　利　裕　（㈱北陸エレテック）
日　向　　孝　（竹内電気工事㈱）

### □勤続15年表彰（23名）

#### ○金沢本部（13名）

小　澤　明　則　（米沢電気工事㈱）
中　村　有　希　（米沢電気工事㈱）
和　田　正　和　（米沢電気工事㈱）
東　　雅　則　（米沢電気工事㈱）
南　　一　博　（米沢電気工事㈱）
高　橋　浩　介　（米沢電気工事㈱）
小　原　順　子　（米沢電気工事㈱）
横　井　貴　子　（米沢電気工事㈱）
岡　島　　誠　（㈱テイク）
宮　嶋　正　樹　（㈱テイク）
干　野　士毛留　（㈱松明電設）
安　井　良　輝　（安井電気工事㈱）
森　山　松太郎　（石川県電気工事工業組合）

#### ○能登本部（２名）

田　中　大　作　（内浦電気工業㈱）
寺　下　亨　志　（内浦電気工業㈱）

#### ○加南本部（８名）

酒　井　政　則　（東本電気㈱）
橋　本　光　平　（秋田電気工事㈱）
浅　野　敬　子　（秋田電気工事㈱）
山　崎　祐　樹　（㈱北陸エレテック）
山　口　勝　也　（㈲平専電工）
伊　嶋　博　継　（松本電機㈱）
西　中　宏　昌　（山口電設㈱）
面　　弘　美　（山口電設㈱）

## □勤続10年表彰（32名）

### ○金沢本部（13名）

沖　　望　（米沢電気工事㈱）
岡崎　絵里佳　（米沢電気工事㈱）
吉多　　淳　（米沢電気工事㈱）
酒寄　　翼　（米沢電気工事㈱）
山川　将輝　（米沢電気工事㈱）
漣　　昭彦　（米沢電気工事㈱）
竹野　文恵　（米沢電気工事㈱）
杉本　　晃　（㈱でんけん）
河元　正義　（㈱でんけん）
島野　達成　（シグマ電機㈱）
田圃　孝宣　（シグマ電機㈱）
中西　光広　（シグマ電機㈱）
岡田　芳崇　（石川県電気工事工業組合）

### ○能登本部（９名）

川﨑　勇治　（㈱光陽電設）
加賀　隆夫　（鳥畑電気工事㈱）
松浦　哲典　（㈲まつうら電器）
原田　　稔　（北陸電気設備㈱）
浅井　　勲　（新興電気㈱）
橋爪　祐哉　（㈱橋爪電気設備工業）
中森　憲隆　（㈲能登電業社）
山岸　広恵　（㈲能登電業社
浦山　雅広　（坂室電機㈱）

### ○加南本部（10名）

東山　剛久　（㈱今出電気商会）
山本　盛雄　（㈱北陸エレテック）
辻　　純平　（秋田電気工事㈱）
若林　浩二　（秋田電気工事㈱）
福田　茂生　（東本電気㈱）
澤田　　健　（東本電気㈱）
東　　輝彦　（東本電気㈱）
横山　孝則　（東本電気㈱）
多保田　雅揮　（タボタ電機㈱）
磯野　　誠　（㈱上伸電機）

| | 金沢 | 能登 | 加南 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 知事賞 30 年 | 4 | 2 | 1 | 7 |
| 中央会長賞 30 年 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| 理事長賞 20 年 | 27 | 6 | 4 | 37 |
| 同　15 年 | 13 | 2 | 8 | 23 |
| 同　10 年 | 13 | 9 | 10 | 32 |
| 計 | 58 | 20 | 24 | 102 |

# 3本部、相次いで全体会議を開催

**金沢・能登・加南の３本部は、それぞれ全体会議を開き、平成27年度の活動報告及び決意を新たにして厳しい情勢下の平成28年度の組合運営・事業経営に対する重点目標を採択した。**

## 金沢本部

### 5月19日（木）　金沢ニューグランドホテルで全体会議開催



金沢ニューグランドホテル「金扇」大会議室において、米沢理事長、種本電力部長らのご出席の下、112名が出席し開催されました。

**《感謝状贈呈》**　（敬称略）

組合員として20年間組合に貢献された方
（平成７年４月１日～平成８年３月31日）

堂　井　電　設　㈱
代表取締役　堂井　征雄（犀川西支部）

**《表彰状贈呈》**

**［省エネ電化及び省エネ機器普及活動表彰］**

（敬称略）

**・最優秀賞（理事長賞）**　1社

北　一　電　気　㈱
代表取締役　中田　春平（犀川西支部）

**・優秀賞（金沢本部長賞）**　2社

山　田　家　電　㈱
代表取締役　山田　博彦（河北支部）

米沢電気工事㈱
代表取締役　米沢　　寛（犀川西支部）

**・奨励賞（環境部長賞）**　2社

㈱タカギ電機
代表取締役　高木　邦男（みなと支部）

㈱鳴和電気商会
代表取締役　宮下　誠次（兼六支部）

**・努力賞（環境部長賞）**　2社

㈲清　水　商　会
代表取締役　坂室　正司（河北支部）

野　口　電　気　㈱
代表取締役　野口　　努（犀川東支部）

**《平成28年度　事業計画》**

**「労働災害ゼロ、不良工事ゼロ、交通事故ゼロ、３ゼロ（スリー）の達成」**

**重点目標**

**⑴　労働災害の防止**

**◆スローガン**

当事者意識を持って、災害やトラブルを一掃しよう

**◆行動目標**

①　指差呼称による一動作一確認の徹底
②　計器誤結線と不良工事の撲滅
③　作業能率向上による施工能力の強化
④　職場討議による災害やトラブル情報の確実な伝達
⑤　安全教育、コンプライアンス教育による再発防止策の周知徹底

**⑵　経営基盤の安定化**

・省エネ電化など時代の要請に即応できる技術力の向上と人材の育成
・提案型技術営業の新展開により、お客様に感動を提供する技術集団をめざす

・電気工事組合未加入業者対策

**(3) 電気工事の施工品質の向上**

・不良通知先組合員への個別指導強化による内線工事施工品質の向上（接地不良、絶縁不良工事の撲滅）

・工事技術の向上により第三者損害賠償事故の撲滅

・「全日電工連技能競技会」（11月25日開催）積極的参加

・共同保守管理業務における点検調査の完全励行

・スマートメーター工事の確実な施工

**(4) 配電工事施工体制の強化**

・企業統治（ガバナンス）強化による外線・引込線の工事技術の向上

・自主検査の徹底により不良工事の撲滅、人材育成教育の充実と技能継承の強化

**(5) 営業分野拡大による需要開拓**

・「製・販・工需要開発会議」の継続実施

・保守センター業務処理の迅速な対応とフォロー

**(6) 省エネルギー機器の推奨、地球環境保全の意識高揚**

・環境関連の提案型技術営業の推進

・エコキュートの販売取付け促進と200V配線の普及

・ESCO事業の推進（防犯灯のLED普及促進）

・電気自動車（EV）用の充電コンセント設置工事の普及

・HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）の推進

・ほくリンク会員の加入協力

**(7) 地域社会への貢献**

・電気使用安全運動に於ける一般需要家に対する効果的なPR活動

・防災復旧訓練の実施

・金沢市災害時協力井戸調査の実施

**(8) 広報活動による組合員意識の啓発、PR**

・金沢本部ホームページの充実



## 能登本部

### 4月19日(火)　和倉温泉 加賀屋で開催





和倉温泉「加賀屋」大会議室において、米沢理事長、種本電力部長、時長事務局長のご出席の下開催されました。組合員52名が出席しました。

### 感謝状贈呈

組合員として20年間組合に貢献された方
（平成７年４月１日～平成８年３月31日の間に組合加入）　（敬称略）

| | |
|---|---|
| ㈲中谷電気工事 | 中谷　勇吉 |
| ㈲のと電設 | 三百　苅久 |

### ◆基本目標

「ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成」

### ◆重点実施事項

・基本ルールの遵守と安全意識の高揚による災害の防止
・風通しの良い職場環境づくりとコンプライアンスの徹底
・再発防止策定着化推進による施工品質の向上
・作業能力向上と人材育成による施工力の強化

### ◆重点目標

**１．組合運営の充実・職場の活性化**

⑴　人材の育成と高齢化対策の実施
⑵　組合互助会･第三者損害賠償事故などの撲滅
⑶　定期健康診断の実施
⑷　青年部活動の育成と支援

**２．安全意識の高揚・労働災害及び公衆災害の撲滅**

⑴　職場作業環境に的確な自主安全管理活動の実施
⑵　事業所訪問及び現場パトロールの実施
⑶　労働災害及び交通事故の対策強化

**３．配電工事技術の向上と不良工事の撲滅**

⑴　配電工事新技術・工法及び新作業手順の的確な対応
⑵　配電請負工事の施工者評価制度の管理徹底
⑶　自主検査・後見点検の徹底によるヒューマンエラーの撲滅
⑷　自主・交差パトロール時での的確な助言と指導事項等の徹底

**４．電気工事新技術の取得・経営意識の高揚**

⑴　各種資格取得等の支援
⑵　第二種電気工事士･第一種電気工事士の育成
⑶　石川県電気安全協力会主催、内線工事研究会主催行事への参加
⑷　電気工事技能競技会への積極的参加

**５．電気設備保守とPRの推進**

⑴　保守管理業務の拡大と点検業務の完全実施
⑵　スイッチング申込お客様への円滑なスマートメーター工事の実施
⑶　電気使用安全月間における電気設備無料相談所等の設置
⑷　お客様工事不良通知設備の改修強化

**６．広報活動による組合意識の啓蒙**

⑴「工組能登」の発刊及び組合のPR
⑵　組合活性化及び電気使用安全月間のPR
⑶　エネルギーを取り巻く環境への理解強化

**“ゼロ災害は我らの基本”**

## 加南本部

### 5月17日（火）　粟津温泉「辻のや花乃庄」で開催



５月17日　小松市粟津温泉「辻のや花乃庄」大会議室において、米沢理事長・種本電力部長らのご出席の下開催し、組合員64名が出席しました。

### 感謝状贈呈

組合員として20年間組合に貢献された方

（平成７年４月１日～平成８年３月31日の間に組合加入）　（敬称略）

㈲平和電業社
代表取締役　上出　常義

㈲山下電気工事
代表取締役　山下　勝司

### 表彰状贈呈

**［平成27年度省エネ機器販売取付推進優良組合員］**　（敬称略）

西川電気工事㈱
代表取締役　西川　広美

### 平成28年度重点目標

1．自主安全管理活動による安全作業の順守徹底からの「ゼロ災」の達成
2．配電工事において安全最優先を基本とした施工品質確保・効率化推進による活性化
3．内線工事における後見点検の完全実施による不良工事の撲滅（特に計器装置工事と接地工事）
4．災害時の迅速な対応と体制の強化
5．経営力の強化と各種講習会の積極的な参加
6．電気工事士試験準備講習会の実施による資格取得支援
7．省エネ電化機器の拡販と環境関連提案型技術営業の推進
8．保守点検業務受託事業の契約拡大と点検の完全実施
9．福利厚生関係諸制度研修会の開催と積極的参加
10．他設備産業との連携強化による業界の地位向上と分離受注拡大
11．地域行事への積極的参加と地域情報の収集
12．北陸電力㈱との情報交換と相互協力による連携体制強化
13．各委員会・各種行事の参加率向上による組合活動の活性化

# 電気使用安全月間行事

## ◇金沢本部

## 「百万石通り街路灯清掃活動」

百万石通り街路灯清掃を去る５月28日に金沢市役所、しいのき迎賓館前で行いました。

今村青年部長の「街路灯清掃活動も21回目となりました。新幹線開通で県外、海外から多くの方々が石川県に来られています。“来てよかった”、“また来たい”と思って戴ける様なおもてなしの心で作業に励みたい」との挨拶の後、中村本部長、山野金沢市長、米沢理事長から激励を戴いた後、25名８班に分かれ、約一時間奉仕作業を行いました。今回は、山野金沢市長自ら高所作業車に搭乗し、街路灯清掃をして戴きました。歩道や道路にはゴミが落ちており、それも拾いながらの活動となりました。作業終了後、宮崎相談役から労いの言葉を戴きました。





〈今後の行事予定〉

河北支部

７月20日　かほく市役所周辺街路灯清掃

白山支部

８月27日　旧松任地区・旧美川地区
街路灯清掃

金沢本部

８月　災害時協力井戸の調査

８月　昇柱訓練

青年部

８月　金沢駅前街路灯清掃

## ◇能登本部

### 〈今後の行事予定〉

- サービス相談所の開設（定置）

日時：平成28年８月１日(月)～８月31日(水)
９：00～16：00
場所：当組合　能登本部会館

- 小学生を対象としたエレキスクール（宝達志水町内児童30名）

日時：平成28年８月20日(土)
９：30～12：00
場所：宝達志水町生涯学習センター（さくらドーム21）

能登青年会が中心になって児童への電気使用のPRを行う。親子でLEDランプを作成し、電気の仕組みや大切さをPRする。

- サービス相談所の開設（移動）

日時：平成28年８月20日(土)
９：30～12：00
場所：宝達志水町生涯学習センター前

本部広報企画部会、電設保守部会が中心になり一般の方を対象に電気工事に関する無料サービス相談所を開設し、電気使用安全月間をＰＲする。

- キャラバン隊による巡回PR

日時：平成28年８月20日(土)
９：30～
場所：宝達志水町管内（公民館、老人保養施設等）
内容：電気使用安全月間のPR

- 工事現場等パトロールによる指導（内線安全部会）

日時：８月１日(月)～８月31日(水)
場所：当組合能登本部組合員の作業現場等

## ◇加南本部

### 〈今後の行事予定〉

| | |
|---|---|
| ７月１日 | 組合員に昨年度電気使用安全月間ポスターコンクール最優秀賞受賞作品ポスター配布 |
| ７月上旬 | 電気使用安全月間ＰＲ大型看板を会館外壁に設置。 |
| ７月中 | 管内３市１町に電気用安全月間の趣旨説明と上記ポスターの配布 |
| ８月上旬 | 重要文化財の電気設備点検 |
| ８月６日(土) | 「エレキスクールinこまつ」（小松市内児童）電気安全使用のPR |
| ８月13日(土)～14日(日) | 白山登山で電気使用安全と節電・省エネ活動のPR |
| ８月中 | 車両による巡回PR、チラシ・リーフレット・うちわの配布 |
| ８月中 | 「電気使用安全児童ポスターコンクール」管内児童から月間をPRするポスター募集 |
| ８月中 | 内線作業現場の安全パトロールの実施、安全点検・電気災害防止PR |

# 各本部だより

## 金沢本部

1月6日～7日
スイッチング対応工事説明会
1月13日　青年部役員会
1．講習会について
2．その他
1月20日　外線班長研修会
1月27日～28日
内線防保護具耐圧試験
1月29日　全体会議　（金沢スカイホテル）
本部役員会
1．全体会議(新年会)事前打ち合わせ
2．各支部・各部会からの報告
3．その他
2月4日　通知業者特別教育
2月5日　内工研幹事会
青年部経営講習会「北陸電力㈱新料金プラン説明会」



2月8日　外線部会
2月10日　青年部役員会
1．総会について
2．その他
2月19日～20日
外線班長教育
2月20日　青年部技術講習会「足場の組立等作業について」
青年部新年会



2月23日　安全及び施工品質教育（金沢市異業種会館）



内工研大研修会（津幡会場・津幡町文化会館シグナス）
電気安全協力会安全パトロール
2月25日　内工研大研修会（白山会場・白山市民交流センター）
青年部事業承継勉強会



3月3日　安全及び施工品質教育（金沢市異業種会館）
内工研大研修会（金沢会場・いしかわ総合スポーツセンター）



3月5日　技術部会
3月11日　本部役員会
1．第二種電気工事士（筆記）受験準備講習会について
2．各支部・各部会からの報告
3．その他
厚生部会
3月18日　環境部会
資材棚卸
3月24日　安全部会
3月25日　電気保守委員会
3月26日　青年部役員会
1．総会について
2．その他
青年部ボウリング大会
3月30日　外線防災訓練（机上）



3月30日　外線部会
4月2日　青年部総会（金沢東急ホテル）



4月7日　電気安全協力会委員会
4月8日　青年部役員会
1．技能競技大会について
2．その他
4月11日　環境部会
4月14日　電気安全協力会理事会
4月20日　配電事業主会議
4月21日　外線・引込線合同部会
4月22日　本部役員会
1．防災井戸調査について
2．全体会議議案書について
3．環境部　キャンペーンについて
4．選挙管理委員長選出について
5．計測器照合試験のお知らせ
6．各支部・各部会からの報告
7．その他
4月25日～28日
新入社員教育（外線・引込線）
5月7日　第二種電気工事士（筆記）講習会



５月８日　第二種電気工事士（筆記）講習会
５月14日～15日
　　第二種電気工事士（筆記）講習会
５月18日　内線施工者新入社員教育



　　電気安全協力会委員会
５月19日　金沢本部全体会議（金沢ニューグランドホテル）
　　本部役員会
　　１．全体会議について
　　２．各支部・各部会からの報告
　　３．その他
５月20日　内線施工者新入社員教育
５月21日～22日
　　第二種電気工事士（筆記）講習会
５月24日　優良従業員表彰式
　　総代会
５月26日～27日
　　内線施工者新入社員教育
５月28日　百万石通街路灯清掃



６月１日　青年部役員会
　　１．電気使用安全月間運動について
　　２．講習会について
　　３．その他
６月６日～７日
　　計測器照合試験



６月７日　広報部会
６月８日～９日
　　計測器照合試験
６月10日　電気安全協力会研修会



６月15日　技能競技北陸大会
　　電気安全協力会委員会
６月20日　資材棚卸
６月22日　青年部臨時役員会
　　１．電気使用安全月間運動について
　　２．講習会について
　　３．その他

# 能 登 本 部

1月７日　北陸電力㈱七尾支社、営業所　巡回

1月12日～２月５日
　　計測器等の照合試験

1月20日　第２回全体会議及びエネルギーを考える会（於：あえの風）　43名
　１）平成27年度第３四半期事業報告について
　２）平成27年度第３四半期決算、事業運営
　◇北陸電力インターネット申込お願いについて、新電気料金メニューの設定について
　講師：㈱北陸電力リビングサービス七尾営業所　松浦所長
　北陸電力㈱七尾支社お客様サービス課　中村課長
　◇電気エネルギーを考える会
　講師：北陸電力㈱七尾支社　支社長
　（題目）電気エネルギーを考える日本のエネルギー事情
　講師：北陸電力㈱七尾支社
　高溝配電部長
　（題目）災害・ヒューマンエラーの防止と施工力向上に向けて



２月12日　青年部役員会

２月15日　労働安全衛生教育及び施工品質向上教育（七尾会場）　112名



２月16日　労働安全衛生教育及び施工品質向上教育（穴水会場）　54名

２月17日～19日
　　配電工事施工者絶縁防保護具耐電圧試験　10社

２月24日　内線工事研究会（七尾会場）　40名

２月25日　内線工事研究会（穴水会場）　24名
　　業務委託保安教育七尾DCC

３月９日　支部長会・役員会
　１）全体会議（定時総会）開催日時等について
　２）全体会議（定時総会）役割分担及び平成28年度予算編成について

３月11日　労働安全衛生教育及び施工品質向上教育（２月未受講者）　22名

３月17日　総務委員会（於：県本部）

３月22日　外線管理監督者・班長OJT研修

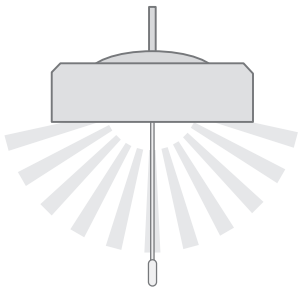
３月24日　配電委員会（於：県本部）

３月28日　電設・安全委員会（於：県本部）

４月１日　青年部総会



4月5日　支部長会・役員会
　１）平成28年度全体会議（定時総会）議案審議について
　２）平成28年度全体会議（定時総会）役割分担について
4月6日～13日
　間接活線工具・電線離隔器耐電圧試験　6社
4月13日　技能競技大会会議
4月15日　外線・引込施工者事業主会議
4月19日　全体会議（定時総会）（於：加賀屋）　53名
　１）平成27年度事業報告
　２）平成28年度事業計画(案)承認の件
　◇志賀原子力発電所の現状について（説明会）
　講師：㈱北陸電力リビングサービス七尾営業所　辻事業所長
4月20日　配電工事施工者事業主会議（於：ホテル日航）
4月25日　青年部ボランティア活動趣旨説明（宝達志水町）
5月11日　組合加入者試験委員会、常務会（於：県本部）
　内線新入社員教育講師打合せ会（於：県本部）
5月12日～20日
　高所作業車（バケットライナー、第３ブーム）耐電圧試験　11社
5月13日　県役員会（ANAクラウンプラザホテル金沢）



5月16日～6月3日
　第二種電気工事士（筆記）受験準備講習会　5名



5月20日　内線工事施工者新入社員教育　2名
5月24日　優良従業員表彰式・総代会
5月25日　配電課長会議（於：県本部）
5月26日　電力システム改革概要教育及び電力申込新電力メニュー等の教育
　１）電力システム改革の概要及び配電業務における留意点について
　２）内線工事不良工事状況について
　３）電気使用申込等について及び新電気料金メニューについて
6月2日　広報委員会（於：県本部）
6月3日　組合新規加入者教育
6月10日　青年部役員会
6月14日　企画委員会（於：県本部）
　七尾内線工事研究会幹事会
6月15日　技能競技北陸大会
6月16日　七尾内線工事研究会委員会
6月16日～24日
　仮設開閉器耐電圧試験　6社
6月21日　厚生委員会（於：県本部）
6月23日　安全委員会（於：県本部）
6月28日　支部長会・安全衛生大会企画取組み検討会議
　１）安全衛生大会企画開催の対応について
　２）技能競技大会選手選出について
　３）能登本部運営諸般について

# 加南本部

1月4日　組合業務仕事始め
1月6日　安全協力会新年安全祈願祭
小松支部：本折日吉神社
加賀支部：加賀江沼神社
1月6日　加南本部新年安全祈願祭・新年顔合せ・年始挨拶回り
1月6日　引込線施工者班長教育　電力小松
1月8日　災害対策委員会役員会　３名
1月12日　災害対策委員会　13名
1月13日　加南本部新年全体会議「のとや」53名
研修会
・志賀原子力発電所敷地内シームについて
・電気料金メニューについて
・スマートメーターの施工について
・安全作業の徹底について



1月18日　引込線施工者安全対策会議　12名
1月19日　トルクドライバー校正試験　加賀支部
42本（内不良１本）
1月20日　青年部役員会
小松工業高校意見交換会打合せ
1月21日　第１回小松支部世話人会
平成27年度総会打合せ
1月25日　雪害復旧応援　能登本部管内
山口電設：８名／２班
1月26日　安全喚起ステッカー配布
「天板立乗禁止（脚立用）」「電気取扱責任者（仮設分電盤用）」
1月28日　小松工業高校意見交換会
加南本部20名参加





2月２日～４日
新電気料金メニュー説明会
eドクター取次業務変更説明会　78名



2月５日　圧縮工具メーカー点検
2月５日　平成27年度小松支部総会
料亭「一浪」　46名
2月16日　加賀支部役員会　なか尾　４名

２月17日　災害復旧体制検討会　ルートイングランティア小松エアポート　40名



２月19日　外線施工者班長研修　５名

２月23日～24日
無停電機材レントゲン検査

２月23日　営巣巡視委託説明会　電力小松

２月24日　外線施工者防護管施工説明会 電力小松

３月２日　平成27年度加賀支部総会　ゆのくに天祥　15名

３月15日　労働保険事務組合年度更新説明会　地場産

３月16日　調査業務変更点説明会　県本部　４名

３月16日～17日
外線施工者若年者教育　５名

３月19日　外線施工者無停電機材取扱教育 県本部

３月23日　配電工事特別安全パトロール（下期）
加南本部管内

３月24日　省エネ事業に関する補助金活用説明会　11名
講師：パナソニック㈱エコソリューションズ社
電材営業企画部　浜松秀明氏



３月25日　電気記念日記念式典
優良電気工事業者表彰：山口電設㈱

３月25日・28日・29日
労働安全衛生教育・施工品質向上教育
107名/44社・３回



３月30日　管工事協同組合役員との情報交換会　10名

３月30日～４月１日
間接活線工具耐圧試験

４月４日～８日
活線防保護具耐圧試験

４月７日　第１回執行部会　運営諸般について　５名

４月７日　小松市安全運転管理者協議会
春の全国交通安全運動Ｗフラッグ作戦参加

４月14日　トルクドライバー校正試験　小松支部　71本（内不良２本）

４月18日　第１回配電委託委員会
運営諸般について　10名

４月18日～20日
仮設開閉器耐圧試験

４月20日　県配電事業主会議　ホテル日航金沢

４月20日　小松労働基準協会　理事懇談会・労務福祉委員会

４月21日　第１回総務委員会　運営諸般について　５名

４月23日　青年部総会　　19名





４月27日　第１回役員会　運営諸般について
18名

５月９日～13日
高所作業車耐圧試験

５月９日～13日
圧縮工具圧力試験

５月９日　内線工事研究会役員会

５月９日～６月３日
第二種電気工事士筆記試験講習会
計16回　受講者14名



５月10日　石川県電気安全協力会小松地区本部
事務局会議

５月10日～13日
労働保険年度更新事務受付　　62社

５月17日　平成28年度全体会議　辻のや花乃庄
64名
・平成27年度事業報告、決算報告
・平成28年度事業計画、予算承認

５月19日　石川県電気安全協力会小松地区本部
理事会

５月23日　高圧ケーブル耐圧試験

５月24日　県優良従業員表彰式

５月24日　県総代会

５月25日　青年部役員会

６月４日　第67回北電工組親睦ゴルフコンペ
加賀カントリークラブ　　参加：34名

６月６日　第２回小松支部世話人会　　５名

６月７日　石川県電気安全協力会小松地区本部
交通安全研修　　参加：19名

６月８日　小松市安全運転管理者協議会総会

６月10日　石川県電気安全協力会小松地区本部
総会　こまつドーム　　89名
安全表彰
【個人】山田電気工事　山田昭雄、
津波倉電気設備工事　津波倉義男
【団体】
目標５年：㈲三嶋電機工業所、㈲なか
だ電設工業、㈱ワイ・イー
テック、西川電気工事㈱
目標４年：㈲大豊電設
目標２年：㈱今出電気商会、山口電設㈱
目標１年：㈱北陸エレテック



6月10日　加南内線工事研究会
研修会　こまつドーム　92名
優良電気工事店表彰
優良賞：秋田電気工事㈱、㈱荒河電気商会、タボタ電機㈱、㈲平専電工

6月16日　第１回企画経営委員会
平成28年度事業計画について

6月19日　クリーンビーチいしかわinこまつ
小松支部　安宅海岸清掃　22名

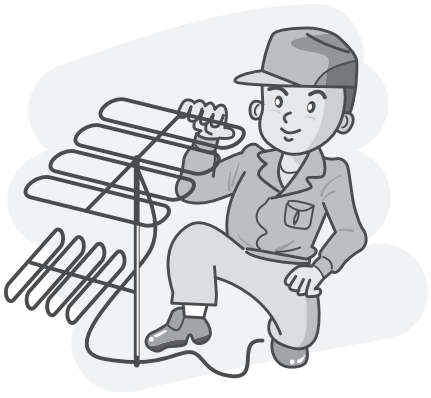


6月21日　第１回電設委員会
平成28年度事業計画について

6月21日　第２回配電委託・第１回安全・第１回災害対策合同委員会
平成28年度事業計画について

6月22日　組合員研修会
北陸電力㈱小松支社出前広報
「北陸電力グループを取り巻く現状について」
講師：北陸電力㈱小松支社長
中田一夫氏

6月23日　第１回技術委員会
平成28年度事業計画について



# 青年部だより



## 『次世代に向けて行動しよう』

県青年部長
**大　地　正　喜**

組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動にご協力とご支援を頂き厚く御礼申し上げます。

県の青年部長に就任し、はや１年が過ぎました。振りかえってみますと、以前に比べ活動が多くなってきていることを実感しました。仕事の方も少しずつ忙しくなってきて、青年部活動に時間を割くのが難しい人も出てきてはいますが、少しでも時間の都合をつけて頂き、活動に積極的に参加し、青年部員同士のつながりを深めていきたいと思います。

先日第２回電気工事技能競技北陸大会が開催されました。石川県からは川崎電気の桜井君、稲垣電気の井戸君が参加いたしました。結果は惜しくも全国大会出場はなりませんでしたが、この大会に参加するとの決意と大会に向けての努力に、感謝申し上げます。また、今後もこのような若い人材が多く出て来てくれる事を期待しております。

さて、継続事業であるエレキスクールを今年度も各本部主体で開催する予定です。小学生の頃から電気に興味を持ってもらうことは、今後の電気工事業界を考えると必ず必要なことだと思います。子供たちに電気の魅力を伝えていくことが青年部の使命だと考えております。もう一つは高校生との意見交換会です。今はこの業界に入ることが難しくても、継続して開催することで、将来的にもこの業界の発展に繋がると考えられます。『次世代に向けて』を活動方針に今年度も皆様の協力のもと行っていきたいと考えております。

又、来年２月には北陸ブロックの会員大会が福井の地で開催予定となっております。事業についていろいろと協議することで、一体感も生まれ、様々な地域の青年部との交流にもつながりますので、ご協力お願いいたします。

最後になりますが、青年部だからこそ、失敗を恐れず、若い今しか出来ない事を、多くのメンバーでやっていきたいと思います。青年部員の皆様には少し負担がかかりますが、そこを乗り越え、成長に繋がっていくように頑張っていきますので、変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

# 『平成28年度 新入社員教育(外線・引込線)』が実施されました

去る４月25日(月)から４月28日(木)の４日間、新入社員教育（外線・引込）を実施しました。

講師に北陸電力㈱石川支店から２名、当組合からは職員及び班長他の11名が講師を務め、受講生は県内14社から26名が参加し、新入社員の基礎的な知識・技能のレベルの統一ならびに向上を目的に実施しました。

記

Ⅰ　**実施日**　平成28年４月25日(月)～
４月28日(木)

**実施場所**　石川県電気工事工業組合会館及び実技訓練場(㈱鳴和電気商会)

**主　催**　石川県電気工事工業組合

**受講者数**　14社26名（金沢本部９社20名、加南本部５社６名）

**講　師**　＜外部講師＞
北陸電力㈱石川支店
配電工事課運営担当
本庄 副課長
お客様サービス課 大浦 担当
＜組合講師＞

| | |
|---|---|
| 県本部 | 田中電力部長 |
| 同 | 白崎安全部長 |
| 金沢本部 | 南川配電課長 |
| 能登本部 | 西浦配電課長 |
| 加南本部 | 村井配電課長 |
| 米沢電気工事㈱ | 山本次長 |
| 安井電気工事㈱ | 安井社長 |
| ㈱鳴和電気商会 | 本田班長 |
| 同 | 西岡班長 |
| 稲垣電機㈱ | 田上班長 |
| 松本電機㈱ | 清水班長 |

Ⅱ　**教育内容**

**学科（７時間）、実技（16時間）、施設見学（4.5時間）**

学科では、最初に社会人としての礼儀、身だしなみ等、お客さま対応マナーについて講義し、次に北陸電力㈱様より電気工事への理解を深めるため「配電工事施工体制」や「電力申込みから送電までの流れ」等の講義を頂き、最後に安全心得や危険予知について教授した。

実技については、工具・防具の点検・使用方法や作業標識・区画の設置方法、さらに昇柱訓練、ロープの結び方と合図の方法、各種測定器の使用方法など、配電作業全般について実施した。

最終日は、施設見学で北陸電力石川支店建屋内（指令室）を見学した他、外線停電現場及び引込線工事現場の視察を行った。

Ⅲ　**受講生の主な感想**

◇　昇柱訓練は良い経験で勉強になった。良かった。最初は難しかった。

◇　一日一日を大切にして、安全第一で頑張る。安全に作業をしようと思った。

◇　４日間は早起きが大変だったが参加できて良かった。為になった。



【学科】（マナー講座）



【実技】（昇柱訓練）

# 『平成28年度 新入社員教育(内線)』が実施されました

去る５月18日(水)から５月27日(金)にかけて新入社員教育（内線施工者）を４回に分け実施しました。この教育は、新入社員の基礎的な知識・技能のレベル統一並びに向上を目的として、昨年度から実施しています。

講師は各本部からの指導員及び職員の９名が務め、受講生は県内27社から46名の皆様が受講されました。

記

**Ⅰ　実施日**　平成28年５月18日(水)、20日(金)、26日(木)、27日(金)

**実施場所**　石川県電気工事工業組合会館

**主　催**　石川県電気工事工業組合

**受講者数**　27社46名
（金沢本部21社38名、能登本部２社２名、加南本部４社６名）

**講　師**
県本部　白崎安全部長
金沢本部
斉藤電工　斉藤　淳一
アイ電設㈱　高桑　裕幸
徳田電設㈱　徳田　謙一
㈲宮本電機コンサルタント　宮本　照政
㈲ノリテック　吉崎　眞徳
㈱城南電設　髙桑　寛治
能登本部
坂室電機㈱　坂室　幸志
加南本部
タボタ電機㈱　多保田直行

**Ⅱ　教育内容**

**学科（３時間30分）、実技（３時間30分）**

学科では、最初に「お客さま対応マナー」を講義し、受講態度を含め、社会人としての礼儀について教授した他、電気の基礎、電力設備、関係法令・安全関係等について教授した。

実技については、主に計器取付工事と各種測定について実施した。

**Ⅲ　受講生の主な感想**

◇　計器工事や測定が経験できて良かった。

◇　分かりやすく実技も楽しくできた。

**Ⅳ　講師評価**

経験の浅い人が多くいたことから、素直に受け入れていたように感じた。

アンケート結果からマナーは引き続きカリキュラムに組み入れておくべき内容であるが、外部講師の活用も視野に入れた検討が必要ではないかと感じた。

また、事業所でのOJTが難しく、行き届いていない現状が窺えることから組合での集合教育は継続実施して行かなければならない。



【計器取付け】



【接地測定】

# 新加入組合員の紹介

《能登本部》

## 【事業所名】㈱ワイエムデイ



■**所　属**：
能登本部輪島支部

■**加入日**：
平成28年５月20日

■**事業所名**：
㈱ワイエムデイ

■**住　所**：
輪島市門前町和田６の37

■**代表者名**：村﨑　一郎

■**従業員数**：５人

■**主な事業内容**：電気工事業、通信工事業

■**コメント**：輪島市門前町にて電気工事、通信工事業を営んでおります。安全第一を目標に日々努力していく所存でございますので、今後共よろしくお願い致します。



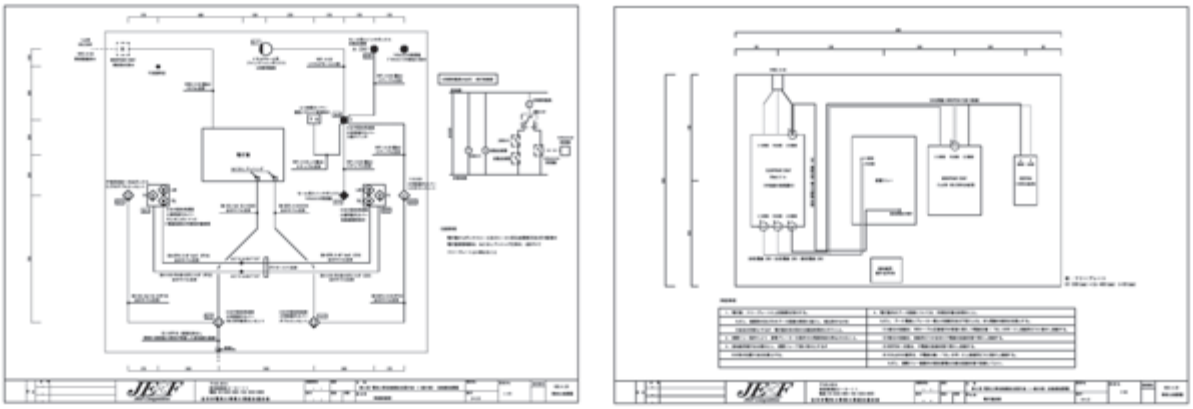
# 第二回電気工事技能競技北陸大会

６月16日に『第二回電気工事技能競技北陸大会』が、北陸三県から各県２名ずつの計６名が参加して、学科と実技の２部門で開催された。石川からは㈲川崎電気商会（金沢本部）の櫻井　裕介さん、稲垣電機㈱（能登本部）の井戸正一さんの２名が参加した。

今大会の上位２名が今年11月に行われる『第二回電気工事技能競技全国大会』の北陸代表に選ばれるため、30度を超える会場の中、各選手は日頃の練習の成果を存分に発揮し、熱い競技が行われた。

残念ながら石川勢は上位２名に選ばれなかったが、櫻井裕介さんは銅賞（３位）に入賞した。結果は以下の通りである。（敬称略）

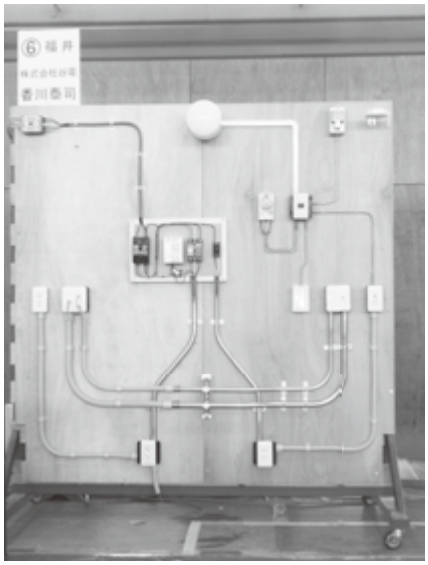
金　賞　香川　泰司（福井・㈱谷電）
※全国大会出場
銀　賞　安井　剛士（富山・㈱開進堂）
※全国大会出場
銅　賞　櫻井　裕介（石川・㈲川崎電気商会）
敢闘賞　吉岡　雅貴（富山・㈱北川電機商会）
敢闘賞　井戸　正一（石川・稲垣電機㈱）
敢闘賞　坂下　泰章（富山・坂下電気工事㈱）



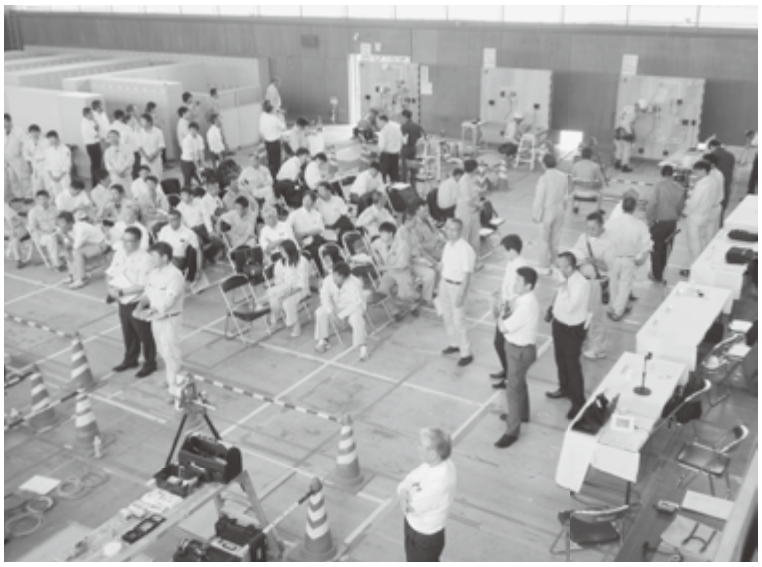
競技課題



前列左から井戸、櫻井、香川、安井、坂下、吉岡の各選手
後列左から藤田実行委員長、中村審査委員長、米沢会長、
杉本副会長、稲垣理事

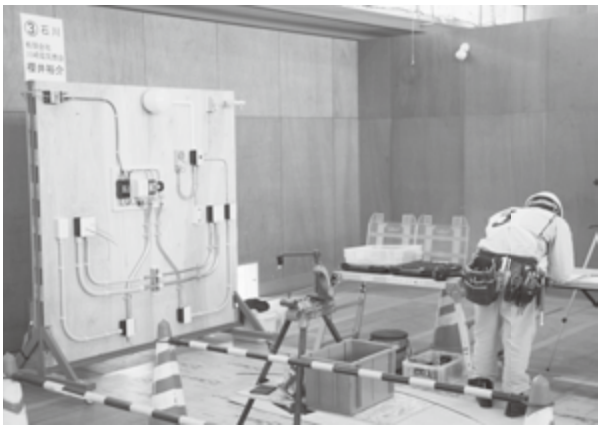


金賞　香川さんの作品












井戸正一



# 第一種電気工事士の皆さまへ

（一財）電気工事技術講習センターへの定期講習「登録」はお済ですか？
「登録」いただきますと、受講期限前までに定期講習「受講申込書」を会場一覧表とともに送付いたします。

**第一種電気工事士定期講習** なら、

## 電気工事技術講習センター

電気工事技術講習センターが **選ばれる理由**

- 20年以上の実績とノウハウ
- 平成27年度 全国72カ所 年間330回超 開催
- 優秀講師陣による生講義
- フォローアップも万全
- 最新情報 事故事例が 豊富なテキスト



「受講申込書」が届きましたら各都道府県電気工事㈱工業組合が実施している第一種電気工事士定期講習を「受講」いただきますようお願い申し上げます。

※全国どこの会場でも受講することができます。

# 本登録用紙で登録をお願いいたします

電気工事士法により５年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

# 受講忘れのないよう登録を！

FAX送信方向

FAX. 03－3435－0828

## 登録者サービス（事前登録）

**受講期限３カ月前までに申込書をお届けします**

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな特典がついてくる！

**point 1**
受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「定期講習受講申込書」をお送りします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

**point 2**
マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

**point 3**
マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

**忘れる前に今すぐ登録！** 登録無料

**登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。**

| ファックス | インターネット | 電話 |
|---|---|---|
| 03-3435-0828 | http://www.eei.or.jp | 03-3435-0897 |
| 下記の登録用紙に記入して送信 | 申し込みフォームに入力して送信 | 免状番号、氏名等を連絡（土日祝日を除く 9:00～17:00） |





## 【登録用紙】

JEEF 2015

| | | | |
|---|---|---|---|
| 免状番号 | 都道府県　第　　号 | 定期講習を受講された方は、最終受講履歴（免状の記載をご確認ください） | |
| 交付年月日 | 昭和・平成　　年　　月　　日 | | |
| フリガナ | | 平成　　年　　月　　日 | |
| 氏　　名 | | 生年月日 | 昭和・平成　　年　　月　　日 |
| 現住所 | 〒<br>TEL：　　（日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。） | | |
| 所属企業 | | | |

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第１号）
〒105-0004　東京都港区新橋 4-7-2　6東洋海事ビル４階
TEL：03-3435-0897　　FAX：03-3435-0828
URL：http://www.eei.or.jp

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合

# 石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2015年7月現在の内容です。」

## ～多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度（業務中のおケガの補償）【業務災害総合保険】の特長

1．団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です（50事業者以上加入の場合15%割引適用）。

2．従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。

3．**年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

（法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用　2015年7月現在）

こんな場合に保険金をお支払いします。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

4．地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、補償ができます。

5．万一の訴訟・巨額賠償に備えて！**「使用者賠償責任補償」**

①．労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで対応できます。

②．**弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧いただくか、取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

**石川県電気工事工業組合**
**「任意労災制度」推進担当**
**AIU損害保険株式会社　金沢支店**
金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階
http://www.aiu.co.jp
TEL　076-223-1144　FAX　076-223-0187
（受付時間）午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）
（営業種目）自動車保険・火災保険
賠償保険・その他各種損害保険

AIU保険 Member of AIG　AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号：A-000566（2017-07）

# 全日本電気工事業工業組合連合会「業務災害補償制度」

## 組合員のみなさまへ

組合員の方だけがご加入いただける「全日電工連認定制度」をご紹介します。
万一の事故に備えてご加入をおすすめします。

## 業務災害補償制度

「業務災害補償制度」にはこんなメリットがあります！！



- ◆スケールメリットにより加入費が割安！
- ◆経営事項審査の加点ポイント！（従業員・下請負人コースにご加入の場合）
- ◆政府労災の認定とは関係なく給付金をお支払い！
- ◆役員・個人事業主コースは24時間補償も選択可能！
- ◆従業員・下請負人コースでは従業員・下請け人を包括的に補償！人数変動の報告が不要！
- ◆制度ご加入の皆様へ「全日電工連の安心サービス」をご提供！

＜加入例＞　役員・個人事業主コース／24時間補償・電気工事作業者
加入型：E型1口（死亡給付金450万円・後遺障害給付金450万円～18万円
入院給付金日額4，000円・通院給付金日額2，000円）

本制度でご加入・・・　9，２８０円（年額）
一般でのご加入・・・　１１，３８０円　（年額）

※「一般でのご加入」とは本制度と同一の保険会社・保険商品・補償内容での保険料です。
※本制度では、多数割引を適用しております。

本広告は、従業員の安心保険（Ｊマスター）の概要を説明したものです。お申込みの際は配布しております専用のパンフレットをご覧いただき、詳細につきましては、東芝保険サービスまでお問い合わせください。

取扱代理店　**東芝保険サービス株式会社中部支店**　〒451-0064　名古屋市西区名西2-33-10（東芝名古屋ビル３Ｆ）
TEL：０５２－５２８－１３９１　FAX：０５２－５２８－１３９４
**全日電工連制度専用フリーコール（東京）**
**（平日9:00～17:00 / 通話料無料）　０８０－０５０－０２１４１**
引受保険会社　**日本興亜損害保険株式会社 金沢支店**　〒920-8558　金沢市香林坊1-2-21
TEL：０７６－２３１－３２９３　FAX：０７６－２６０－４０６４

SJ14-03856　（2014. 7. 1作成）

# 組合事務局日誌

1月4日　仕事始め
6日　年始挨拶廻り(北陸電気工事組合連合会)
7日　三役会議・年始挨拶廻り（全日電工連）
8日　組合運営研究会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）
19日　新年懇親会
21日　新年懇親会（石川県電気業会）
29日　金沢本部全体会議
2月4日　配電委員会（北陸電気工事組合連合会）
9日　省エネ推進石川大会（日本電気協会北陸支部）
安全管理指導員研修会（北陸電気工事組合連合会）
17日　理事会・代議員会（全日国民年金基金）
懇親会（全日電工連幹部役員・東京都電工組幹部役員）
18日　配電委員会
理事会・政治連盟役員会・合同会議（全日電工連）
19日　班長研修会
24日　理事会・代議員会（北陸三県電気工事業厚生年金基金）
26日　コンプライアンス研修会（北陸電力㈱）
3月2日　システム合理化会議（石川県建設産業連合会）
9･10日　引込線Ａ認定教育
10日　電設委員会（北陸電気工事組合連合会）
15日　労働保険年度更新説明会（全国労働保険事務組合連合会石川支部）
16・17日　若年者教育（北陸電気工事組合連合会）
17日　総務委員会
19日　無停電教育
24日　配電委員会
25日　理事会（全国労働保険事務組合連合会石川支部）
電気記念日式典・表彰式（日本電気協会北陸支部）
28日　電設・安全合同委員会
4月4日　事業推進委員会（全日電工連）
8日　技術・認証委員会（全日電工連）
13日　総合政策会議（全日電工連）
16日　組合会館電気設備点検
19日　能登本部全体会議
20日　配電工事事業主会議
21日　監事会
電設委員会（北陸電気工事組合連合会）
25日～28日　新入社員教育（外・引）
26日　配電委員会（北陸電気工事組合連合会）
5月10日　厚生委員会（北陸電気工事組合連合会）
11日　常務会
組合加入試験委員会
12日　役員会（石川県中小企業団体中央会）
13日　役員会
17日　加南本部全体会議
18日　技能大会審査委員会（北陸電気工事組合連合会）
新入社員教育（内線、１回）
19日　金沢本部全体会議
20日　新入社員教育（内線、２回）
23日　理事会・定時総会（石川県電気業会）
24日　総代会、優良従業員表彰式
25日　通常総会・表彰式（全国労働保険事務組合連合会石川支部）
26日　新入社員教育（内線、３回）
27日　新入社員教育（内線、４回）
30日　理事会・三役会議（全日電工連）
取締役会（全日電工連総合サービス）
31日　理事会研修会（全日電工連）
6月1日　通常総会（石川県農業電化協会）
役員会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）
2日　広報委員会
7日　省エネ推進セミナー（北陸電力㈱）
8日　常務会・通常総会（北陸電気工事組合連合会）
13日　通常総会・表彰式（石川県中小企業団体中央会）
14日　企画委員会
15日　第２回技能競技北陸大会（北陸電気工事組合連合会）
21日　厚生委員会
23日　安全委員会
24日　通常総会（北陸地区電気エネルギーを考える会）
理事会・代議員会（北陸三県電気工事業厚生年金基金）
27日　通常総会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）
29日　三役会（全日電工連）
30日　理事会・通常総会（全日電工連）


こうほう　第137号

発　行　2016年7月10日

発行所　石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4−65−22
TEL（076）269−7880㈹
FAX（076）269−7881



兼六園













# 今日も、灯りの向こうで。

街の風景が少しずつ変わり、暮らしもゆっくりと変化する。

変わりゆく日々の中に、いつも通り電気がある。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けするために。

今日も、灯りの向こうに、私たちがいます。

北陸電力